

「核時代における非戦」

コロナ禍の元でも増え続けた世界の軍事費は、ロシアの軍事侵攻を受けて、増加にいつそう拍車がかかりそうです。さらに冷戦後の核弾頭の減少にもブレーキがかかると報じられており、日本では雪崩を打つように軍事対応に偏った政策転換が進んでしまうことが懸念されます。そうした中だからこそ今年度も、核廃絶と非戦を掲げて連続公開講座を開催します。ふるってご参加ください。

Zoomウェビナー開催
要申込・参加費無料

第2回

"Peace and Democracy in the Nuclear Age:
What the War in Ukraine Should Teach the
American and Japanese People"

「核時代における平和と民主主義：日米の市民はウクライナ戦争から何を学び取るべきか」

他ならぬ安全保障理事会の常任理事国によって明白な国連憲章違反がなされているウクライナ戦争。いま私たちは何を学び取るべきなのでしょう。日本では「核共有」を声高に述べ立てる政治家が現れる中、アメリカでは主要メディアによるウクライナ報道の偏りが懸念されています。この状況に警鐘を鳴らしてきたピーター・カズニック教授からお話を伺います。

日時

7月30日(土) 10:30-12:00

講師

Peter Kuznick さん (アメリカン大学教授)

司会
コメント

高橋 博子 さん (奈良大学教授、PRIME研究員)

使用言語

日本語、英語 (逐次通訳あり)

●通訳： メリ・ジョイス さん (ピースポート)

以下のURLより参加申込をお願いします。

https://zoom.us/webinar/register/WN_Jb6mAU5LQdm4bEEtBLIA8g

* 右記QRコードからも読み込めます。



-今後の開催予定- 詳細が決まり次第、お知らせします。

共催 (問い合わせ)

日本パグウォッシュ会議 (pugwash-japan-office@googlegroups.com)

世界宗教者平和会議日本委員会 (<https://www.wcrp.or.jp/rfpj-info@wcrp.or.jp>)

明治学院大学国際平和研究所 (03-5421-5652 / prime@prime.meijigakuin.ac.jp)

